

# でわだより

平成22年8月2日発行  
山形市大字千手堂字沢田 203 - 5  
TEL 684-3018  
FAX 684-3072



連日、猛暑日が続き毎日のように各地で熱中症のニュースが聞かれています。この暑さで保育園でも急な発熱や嘔吐などで体調を崩し、欠席するお子さんも増えています。日中の活動の中でもしっかりと水分補給や休息を取りながら、体調管理を行い十分に気をつけていきたいと思ひます。

これから、ご家庭で外出の機会も多くなると思ひます。無理のないスケジュールでお子さんと一緒にこの夏を乗り切りましよう！



## 8月の行事予定



**20日(金) すこやかひろば「体を使って遊ぼう②」**

**6:00~6:30**

**27日(金) 誕生会**

**6日(金) 3:30~**

**吉村山形県知事が**

**視察にいらっしやいます。**

その他・・・避難訓練・身体測定

※9月25(土)運動会

詳細は後日お知らせします。



夏は衣服の洗濯回数が多いせいか、子どもたちの衣服をはじめ、持ち物の名前が消えかかっていることが多くなります。最近、迷子のもが増えていますので、記名は見やすく、誰が見てもはっきり分かるようにお願いします。



★お知らせ・・・7月より大塚 幸恵(すみれ組)、鈴木 愛(支援センター)が産休に入りました。すみれ組には原田 聡美、いちご組には工藤 洋子、支援センターには長谷川 瞳が入ります。宜しくお願ひ致します。

# うめぐみお泊り保育を終えて…

7月16日～17日はうめ組のお泊り保育がありました。初めてお家の人と離れて過ごすお子さんも多かったようで、子どもたちもお家の方もドキドキワクワクのお泊り保育となりました。お泊り保育を終え、自信に満ち溢れた子どもたち。2週間程経ちますが、お家での様子・保育園での姿が少しずつ変わってきたようです。

## <お家の方より>

★みんなと一緒に過ごせてとても楽しかったようです。「もう1回したい！」と言っています。6才になった日にお泊りができ、自信がついたようです！親としても嬉しいです！

～永沢なお君のお母さんより～



## <担任より>

★当日の朝、子どもたちは期待と不安を胸に登園してきました。お母さんと離れるときに急に不安になり、なかなか手を離せずにしがみついた子、楽しみだけど不安でいつもの笑顔が出なかった子…。しかし、日中の楽しい活動が不安を吹き飛ばしていきました。でも、さすがに夜は何度も目を覚ましてしまう子もいました。そんな中、友だち同士励まし合い、不安がっていると「一緒に寝てあげるから大丈夫だよ」と手をつないでベッドに入っていた子もいました。就寝を共にし、絆も深くなり友だちを思う気持ちがさらに深くなったような気がします。また、お泊り保育が一人ひとりの心に『自信』を生み、顔つきも少し大人びて見えました。この体験がこれからの育ちにプラスになるよう私たち保育者も頑張っていきたいと思えます。

★ずっと心配でドキドキしながら当日を迎えましたが、親の方が不安が大きく1日中頭の中がとあの事でいっぱいでした。でも、お迎えの時、すごく充実したとあの顔を見、先生の「全然大丈夫でした！」の話をきき、すごくホッと泣きたくなくなってしまいました。不安だったのは、私たち親だけだったようです…。1日見ないだけですごく成長したようにみえました。

～丹野とあ君のお母さんより～



## 「大丈夫…」なんて思っていないか!?



車内に置き去りにされた子どもの死亡事故が多く聞かれます。この猛暑の中、車内の中の気温は外気温の2倍以上にもなります。「お昼寝してるから…」「エアコンもかけてるし…」「少しだけだから…」と言って、車の中に子どもだけを置いていくのは絶対に止めてください!! また、登降園の際、立ったまま車に乗っているお子さんを見かけます。「嫌がるから…」「大きくなったし…」という大人の油断から大きな事故へとつながっていきます。もしかクラブで子どもたちにもお話ししましたが、お家に方からもチャイルドシートは‘命を守る大切なもの’としっかりお子さんに伝え、安全に乗れるようにしましょう。